

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

2022 年度事業報告書

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 死因究明・事故予防センター

1 事業の成果

死因究明体制を支援して、死体検案に係る問題の改善、解決を図り、滋賀県民の公衆衛生の向上と社会生活の安全に寄与することを目的として、下記の事業を一部実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
死因究明体制の支援・ 死因究明のための解剖 事業	当該年度は実施なし。					
死体検案・	当該年度は実施なし。					

検案医の育成及び研修事業						
法医解剖医の育成及び研修事業	法医解剖に参加する医師に対して解剖手技と診断法を教授し、厚生労働省の解剖資格認定取得を目指す。	2022年4月～2023年3月	滋賀医科大学	3人	医師 1人	32
虐待対応の人材育成	被虐待児に認められる損傷や心理的反応についての情報を共有し、正しい判断が行えるよう教育を行う。	2022年4月～2023年3月	滋賀医科大学	1人	助産師 3人	0
医療事故に関する調査研究・情報提供の支援事業	県内の医療関連死に関する相談に応需するとともに、適切な対応方法について啓発を行う。また、医療事故例を分析し、再発防止策を検討する。	2022年4月～2023年3月	滋賀医科大学	2人	滋賀県全域	0
賠償医学鑑定事業	疾病や事故例を分析し、発生原因を明らかにする。そして、医学的視点から責任の所在について判断する。	2022年4月～2023年3月	滋賀医科大学	3人	滋賀県全域	0
法医に関する研修及び職業能力開発の支援事業	わが国の死因究明制度について地域の住民に広報啓発活動を行う。また、臨床医学に関する法医学的事項について、医師会等を通して、実地医家への情報提供を行う。死因究明に必要な研修に参加することを補助する。	2022年4月～2023年3月	滋賀医科大学	3人	滋賀医大法医学関係者および滋賀県内勤務の研修医	0
法医に関する啓発・広報活動及びその支援事業	当該年度は実施なし。					
内外関連学術団体との連携及び協力活動事業	基礎研究医養成活性化プログラム 第2回滋賀県自動車運転	令和4年11月1日 令和5	京都府立医科大学 ボストン	2人 3人	医師 理学療法士	344

	<p>と医療に関する協議会</p> <p>滋賀県法医学会第 81 回研修会</p> <p>プロジェクト支援（寄付） （バーチャル顕微鏡で病理標本）</p>	<p>年 2 月 14 日</p> <p>令和 5 年 3 月 22 日</p>	<p>プラザ草 津</p> <p>滋賀医科大学</p>	<p>5 人</p>	<p>と医師など</p> <p>滋賀県法医学会会員及び 医師会会員</p>	
--	---	--	---------------------------------	------------	---	--

# 決算報告書

第5期

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

特定非営利活動法人死因究明・事故予防センター

滋賀県栗東市安養寺1-13-37

# 貸借対照表

特定非営利活動法人死因究明・事故予防センター

[税込](単位:円)

令和5年3月31日

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)	3,323,063		
普通預金計	3,323,063		
流動資産合計		3,323,063	
資産合計			3,323,063
《負債の部》			
【流動負債】			
短期借入金	0		
流動負債合計		0	
負債合計			3,323,063
《正味財産の部》			
前期繰越正味財産	1,844,623		
当期正味財産増減額	1,478,440		
正味財産合計			3,323,063
負債及び正味財産合計			3,323,063

# 財産目録

特定非営利活動法人死因究明・事故予防センター

[税込](単位:円)

5  
令和4年3月31日

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金) 3,233,063

普通預金計 3,233,063

流動資産合計 3,233,063

資産合計 3,233,063

## 《負債の部》

### 【流動負債】

短期借入金 0

流動負債合計 0

負債合計 0

## 《正味財産の部》

正味財産合計 3,233,063

# 活動計算書

[税込](単位:円)

特定非営利活動法人死因究明・事故予防センター

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

<b>【経常収益】</b>			
[受取寄付金]			
受取寄付金			
<b>【事業収益】</b>			
賠償医学鑑定事業収益	231,000		
医療事故に関する支援事業収益	200,000		
謝金(助言指導)	1,430,000	1,861,000	
<b>【その他収益】</b>			
受取 利息		22	
経常収益 計			1,861,022
<b>【経常費用】</b>			
[事業費]			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
旅費交通費(事業)	32,150		
諸会費	20,000		
講演謝金等	210,000		
寄付(プロジェクト支援他)	82,840		
その他経費 計	344,990		
事業費 計		344,990	
[管理費]			
(人件費)			
人件費 計	0		
(その他経費)			
消耗品費	30,577		
交際費	1,860		
謝金	4,000		
手数料	1,155		
その他経費 計	37,592		
管理費 計		37,592	
経常費用 計			382,582
当期経常増減額			1,478,440
<b>【経常外収益】</b>			
経常外収益 計	0		
<b>【経常外費用】</b>			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			1,478,440
当期正味財産増減額			1,478,440
前期繰越正味財産額			1,844,623
次期繰越正味財産額			3,323,063

# 特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

[税込](単位:円)

特定非営利活動法人死因究明・事故予防センター

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

<b>【経常収益】</b>			
[受取寄付金]			
受取寄付金			
<b>【事業収益】</b>			
賠償医学鑑定事業収益	231,000		
医療事故に関する支援事業収益	200,000		
謝金(助言指導)	1,430,000	1,861,000	
<b>【その他収益】</b>			
受取 利息		22	
経常収益 計			1,861,022
<b>【経常費用】</b>			
[事業費]			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
旅費交通費(事業)	32,150		
諸会費	20,000		
講演謝金	210,000		
寄付(プロジェクト支援他)	82,840		
その他経費 計	344,990		
事業費 計		344,990	
[管理費]			
(人件費)			
人件費 計	0		
(その他経費)			
消耗品費	30,577		
交際費	1,860		
謝金	4,000		
手数料	1,155		
その他経費 計	37,592		
管理費 計		37,592	
経常費用 計			382,582
当期経常増減額			1,478,440
<b>【経常外収益】</b>			
経常外収益 計	0		
<b>【経常外費用】</b>			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			1,478,440
当期正味財産増減額			1,478,440
前期繰越正味財産額			1,844,623
次期繰越正味財産額			3,323,063



# 財務諸表の注記書

特定非営利活動法人死因究明・事故予防センター

令和5年3月31日 現在

## 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

### (1).消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

## 【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

[税込](単位:円)

科目	全事業所	合計
(人件費)		
人件費計	0	0
(その他経費)		
旅費交通費(事業)	32,150	25,000
協議会支援(事業)	292,840	292,840
諸会費	20,000	20,000
その他経費計	0	0
合計	344,990	344,990

## 【借入金の増減内訳】

[税込](単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金		0		
合計		0		